

株主の皆様へ

平成30年4月期

平成29年5月1日～平成30年4月30日

 伊藤園
自然が好きです。

目次

ごあいさつ ————— 1

<特集>

茶殻の新たな可能性。

お茶を残さず使い切る！「茶殻リサイクルシステム」— 2

営業の概況 ————— 3

TOPICS ————— 5

会社情報／株式の状況 ————— 6

第53回定時株主総会決議ご通知

株式に関するお手続きについて

優待品のご紹介／株主メモ ————— 裏表紙



代表取締役社長
本庄 大介

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さてここに、伊藤園グループの平成30年4月期(平成29年5月1日から平成30年4月30日まで)の営業の概況をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期における日本経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。一方飲料業界では、根強い節約志向の継続により、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年4月期の業績について

茶葉(リーフ)製品につきましては、氷水出しを訴求するデザインを掲載したり、全国の店頭において「伊藤園ティーテイスター」を取得している社員による実演販売「大茶会」を開催したりと、生活シーンに合わせたお茶のさまざまな“おいしさ”“楽しみ方”をお伝えする取り組みを実施いたしました。リーフ・ティーバッグのほかにも、粉末タイプなど手軽にご賞味いただける簡便性製品についても積極的にご提案し、ご好評をいただいております。

飲料(ドリンク)製品につきましては、主力製品の「**お〜いお茶**」は、春には桜、秋には紅葉の季節限定パッケージを展開しました。季節感のある製品展開や当社ならではの原料調達力と茶製品生産技術を活かした製品展開により、今後も更なる「**お〜いお茶**」ブランドの価値向上を図ってまいります。また、ノンカフェイン茶系飲料No.1の「**健康ミネラルむぎ茶**」は、年間を通して好調に推移しております。「**TULLY'S COFFEE**」ブランドも消費者の多様な嗜好に沿った製品展開をし、更なる強化を図ってまいります。また当社は、賞味期限の「年月表示」への順次移行を実施しております。この取り組みにより、全アイテムの約8割が「年月表示」となり、食品ロスの軽減・物流効率化に伴うCO₂排出量の削減による「環境負荷軽減」および店舗や倉庫での管理対象ロット数の減少や保管スペース縮小などの作業効率化による「生産性向上」が期待できます。

海外においては、茶葉(リーフ)製品につきまして、「グローバルブランド」で展開する「**MATCHA GREEN TEA**」の積極的な販売を行ってまいりました。飲料(ドリ

ンク)製品につきましても、和食や抹茶の世界的ブームや健康志向の高まりを背景に、無糖茶飲料が順調に売上を伸ばしております。

タリーズコーヒージャパン(株)におきましては、新規出店も順調に進み、総店

舗数は706店舗となりました。引き続き積極的な投資とあわせて既存店舗の改装などによる活性化を図り、店舗競争力を強化してまいります。また、チチヤス(株)とは共同開発によるブランドシナジーを拡大し、ネオス(株)とは自動販売機事業において継続的に収益性を高める基盤づくりを行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高4,947億93百万円(前期比4.0%増)、営業利益220億43百万円(前期比1.2%増)、経常利益214億41百万円(前期比0.4%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は125億53百万円(前期比8.3%減)となりました。

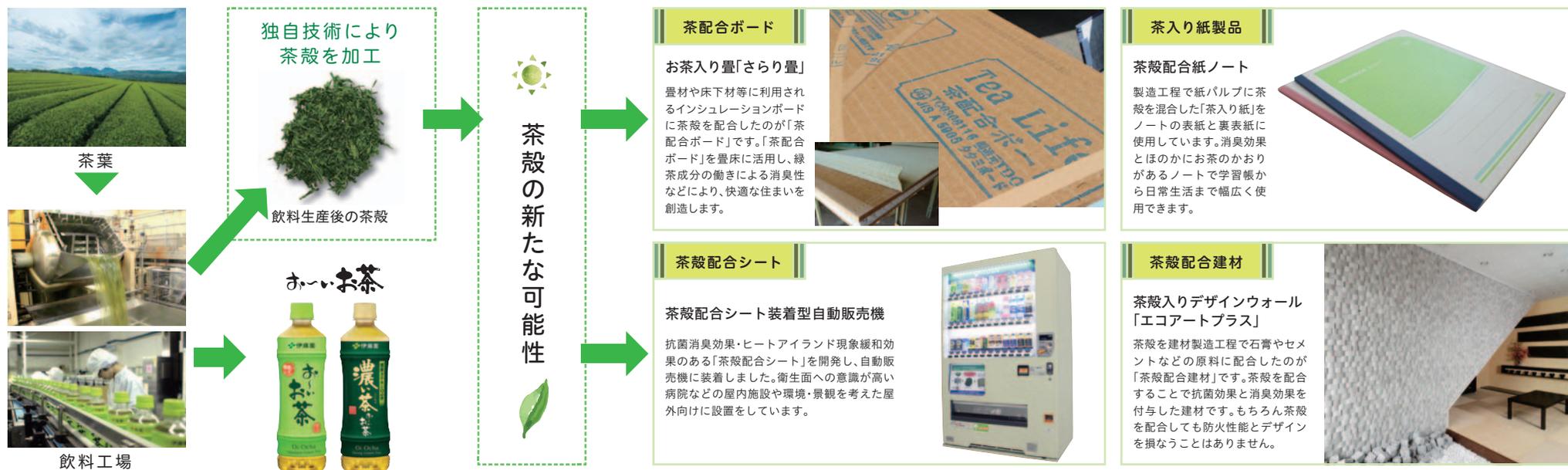
当社グループは、世界のティーカンパニーを目指し、革新と共有価値の創造により持続可能な成長を追求するとともに、継続的な企業価値の向上を図ってまいります。国内外において当社の強みを最大限に活かし、世界に健康で豊かな食生活への新たな価値を提供していくため、「伊藤園」から世界の「ITO EN」として、「日本茶といえば伊藤園」と広く認知していただけるよう、更なるブランドの確立を目指してまいります。



茶殻の新たな可能性。お茶を残さず使い切る！「茶殻リサイクルシステム」

昔から茶殻は消臭効果やお茶の香りを活かしながら家庭で無駄なく利用されてきました。「お〜いお茶」も急須でいれたお茶と同様に、製造後に茶殻が出ます。長年、伊藤園では茶殻に残存する緑茶ポリフェノールなどの有効成分に着目して「茶殻がもつさまざまな“効果”をもっと有効活用させたい」という想いで、茶殻のリサイクルに取り組んでまいりました。

しかし、水分を多く含み温度が高い茶殻は、リサイクルするために乾燥工程が必要であり、多くの資源エネルギーを使用します。そこで伊藤園は、水分を含んだままの茶殻を有効資源として活用する技術「茶殻リサイクルシステム」を開発しました。専門会社の協力を得ながら、持続可能な事業として展開しています。



新製品

ミズノ株式会社と共同で茶殻を配合した人工芝用充填材『Field Chip「Greentea」』を開発

「地球環境に配慮した製品づくり」、「廃棄物の削減とリサイクルに努める」という考え方がミズノ株式会社と合致し、スポーツ分野に茶殻を活用する技術開発を共同で進めてまいりました。

この度、子どもやスポーツ選手などに安心してスポーツフィールドを使用してもらうため、茶殻を配合した表面温度上昇抑制効果がある人工芝用充填材『Field Chip「Greentea」』を共同開発しました。

Field Chip「Greentea」を使用した人工芝は、サッカー場1面で、「お〜いお茶」525mlペットボトル約43万本分の茶殻を配合しており、従来の黒ゴムチップの充填材と比較して表面温度の上昇を約7℃抑制することが可能です。

まずは、5月にミズノスポーツプラザ千住内の「あそりーと AFTER SCHOOL」屋外広場に導入し、ミズノ株式会社より7月から全国販売いたしました。



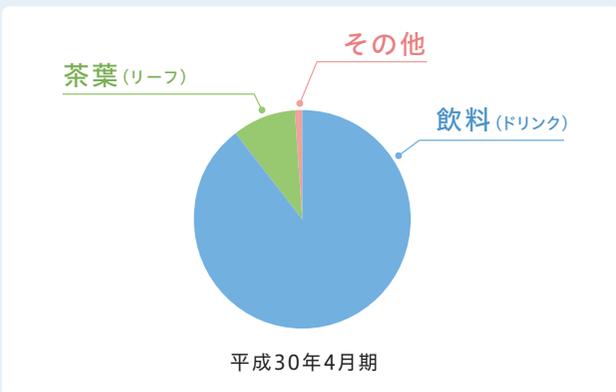
Field Chip「Greentea」を充填材として使用した人工芝の断面図



スポーツフィールド用茶殻配合チップ Field Chip「Greentea」

営業の概況

伊藤園(単独)の売上は、前期比3.1%増の3,832億12百万円となりました。
 カテゴリー別の内訳は下記のとおりです。



飲料(ドリンク)

構成比 **89.7%**
 売上高 **3,438億53**百万円
 前期比 **+2.7%**

茶葉(リーフ)

構成比 **9.3%**
 売上高 **357億00**百万円
 前期比 **+6.0%**

その他

構成比 **1.0%**
 売上高 **36億59**百万円
 前期比 **+10.5%**

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

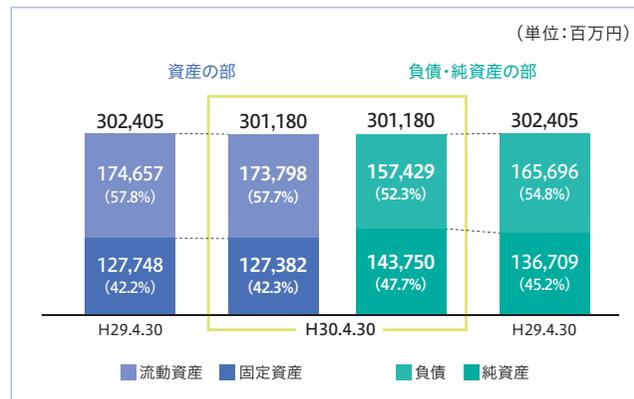
	平成29年4月期 平成28年5月1日～ 平成29年4月30日	平成30年4月期 平成29年5月1日～ 平成30年4月30日	増減率
売上高	475,866	494,793	4.0%
売上原価	249,696	260,810	4.5%
売上総利益	226,170	233,983	3.5%
販売費及び一般管理費	204,395	211,939	3.7%
営業利益	21,774	22,043	1.2%
経常利益	21,524	21,441	△0.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,693	12,553	△8.3%

POINT 1 売上高
 主力商品である茶系飲料、野菜飲料に加え、リーフも簡便性製品が好調に推移したほか、引き続き米国事業も好調に推移したことにより、前期比4.0%増の4,947億93百万円となりました。

POINT 2 営業利益
 引き続き、「収益性改善」「ブランド強化」をグループ丸となって取り組んだ結果、前期比1.2%増の220億43百万円となりました。

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

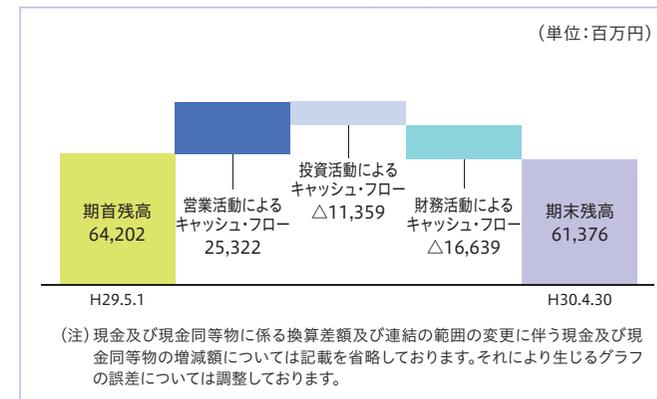


ポイント解説

総資産は、受取手形及び売掛金、工具、器具及び備品などが増加したものの、未収入金、リース資産、のれんなどの減少が影響し、12億25百万円減少しました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)



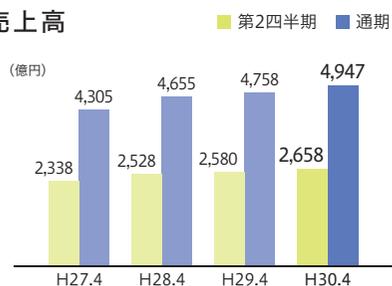
ポイント解説

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益などの増加、投資活動によるキャッシュ・フローは設備投資による支出、財務活動によるキャッシュ・フローはファイナンス・リース債務の返済、配当金の支払による支出が主な要因です。

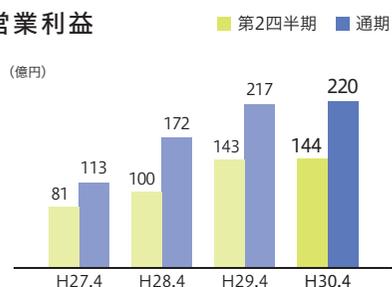
1株当たり配当金

		平成28年4月期		平成29年4月期		平成30年4月期	
		普通株式	優先株式	普通株式	優先株式	普通株式	優先株式
1株当たり配当金(円)	中間	20	25	20	25	20	25
	期末	20	25	20	25	20	25
	年間	40	50	40	50	40	50

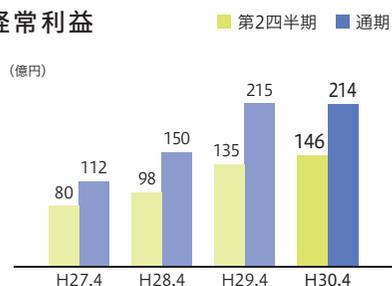
売上高



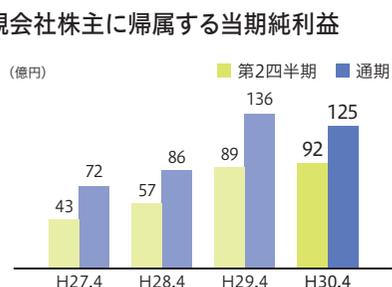
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



「世界のティーカンパニー」に向けて、伊藤園グループ内のシナジーを高めてまいります。

■ タリーズコーヒー(株)

売上高 325億89百万円 前期比 +7.7%

706店舗 (平成30年4月末現在)



好立地における積極的な出店、既存店舗の改装などによる活性化を図り、スペシャルティコーヒーショップとしての更なるブランド強化を推進しております。

■ チチヤス(株)

売上高 143億98百万円 前期比 -1.5%



広島のアナテナショップ「CHICHI YASU」も引き続きご好評をいただいております。ヨーグルトの季節商品展開や紙商品をはじめとする飲料開発においても伊藤園とのシナジー効果が出ております。

■ 米国事業

売上高 317,650千ドル 前期比 +12.9%

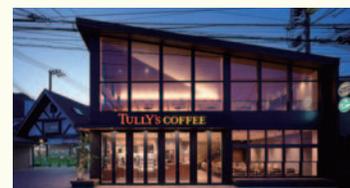


和食や抹茶の世界的ブームや健康志向の高まりを背景に、「お〜いお茶」などの無糖茶飲料やリーフ製品が順調に売上を伸ばしております。

「タリーズコーヒー 江ノ電江ノ島駅店」 3月14日(水)オープン

2020年東京オリンピックのセーリング会場の玄関口となる江ノ島電鉄江ノ島駅の駅舎リニューアルと連携する形でオープンしました。路面に面した2階建ての店舗は、大きく設けた窓と温かな木のぬくもりが感じられる造りが特徴で、開放的な雰囲気の中でつるぎのひとときをお過ごしいただくことができます。

タリーズコーヒーは“地域社会に根ざしたコミュニティーカフェとなる”を経営理念に、地域特性に合わせた店舗づくりを続けています。江の島の玄関口に誕生する当店も、観光のお客様や地元住民の方々に、こだわりのコーヒーをおもてなしの心でご提供します。



江ノ電江ノ島駅店
住所：神奈川県藤沢市片瀬海岸1-8-41

タリーズ 20周年記念事業を2017年11月に開催いたしました

タリーズコーヒーでは、ブラジルのパウ農園のご協力をいただきながら、コーヒー豆の栽培や商品開発を行っています。そのパウ農園の農園主フクダ氏より農園の始まりやタリーズとの取り組みの歴史について講演がありました。

また、20周年記念パスタコンテストでは総勢1,700名様にご覧いただき、フェローそれぞれが、改めてパスタとしての高い意識を持ち続けることの大切さを実感した日となりました。



フクダ・トミオ氏講演

20周年記念パスタコンテスト表彰式

6月1日は 「チー坊の日(チチヤスの日)」

チチヤス株式会社は、創業日である6月1日をチチヤスカラクター「チー坊の誕生日」と定め、一般社団法人日本記念日協会に「チー坊の日(チチヤスの日)」として登録し、5月31日(木)に「記念日登録証授与式」が実施されました。チー坊は1953年に生まれ、安全、安心、おいしさのしるしとして商品のひとつひとつに付けられています。

同時にお客様との新たなコミュニケーションツールとして、『365niチー坊(さんびやくろくじゅうごにちーぼう)』を設立しました。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.chichiyasu.com/365chibo/>



TOPICS

すっきりと爽やかな味わいは、まるで“飲む、深呼吸”

「お〜いお茶 新緑」新発売！

「今の時代にあった新しい緑茶飲料をつくりたい」という想いからつけたネーミング。ブランドコンセプトはそのままに、旨み豊かな国産一番茶を100%使用した、爽やかなやわらかい香りと甘くすっきりとした後味が特長です。

凍結した茶葉を一部使用し、できる限り熱を加えずに低温で抽出することで、まるで新緑の中で深呼吸をしているかのようなすっきりとした味わいを実現しました。



日本赤十字社と「パートナーシップ協定」締結

当社と日本赤十字社は「日本赤十字社防災教育事業支援プログラム」の実施に伴う「パートナーシップ協定」を、3月1日(木)に締結しました。健康茶飲料の売上の一部を日本赤十字社に寄付することにより、地域コミュニティの「自助・共助」力を高める事業を継続的に支援いたします。

今年もこの季節がやってきました！

「氷水出し 抹茶入り お〜いお茶」始まりました

“氷水出し抽出”で引き出して、抹茶の旨みが楽しめ、あまくてまろやかな味わいに仕上げました。氷水出しならではの飲み方をご家庭でもお楽しみいただけるようリーフ・ティーバッグ製品もご用意しています。真夏の暑さを一瞬忘れた楽しいひとときをお過ごしいただけます。



ヒトを対象とした研究で 抹茶と脳内のアミロイドβ量との相関を解析する世界初の研究 抹茶の認知症予防効果を検証する臨床試験を実施

当社と株式会社島津製作所、筑波大学発ベンチャーの株式会社MCBIの3社は共同で、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)を対象にした臨床試験「抹茶の認知機能低下抑制効果を評価する試験」を行うことで合意しました。抹茶を摂取することで認知機能低下の抑制がみられることを明らかにすることで、社会問題化する認知症の予防に貢献することを目指してまいります。

平成29年度「ジャパンSDGsアワード」(第1回)において 特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞

当社は、「茶畑から茶殻まで」の一貫した生産体制を構築して、持続可能な開発目標(SDGs)の目標12「持続可能な生産と消費」など、幅広い目標に貢献すべく取り組みを行っています。この取り組みが評価され、昨年12月26日(火)、全国務大臣を構成員とするSDGs推進本部が主催した平成29年度「ジャパンSDGsアワード」において、特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。



絶対もらえる！

理想の急須 キャンペーン実施中！

対象のドリンク製品、リーフ製品(ティーバッグ・インスタント製品含む)に印刷されている応募マーク30点分を集めてご応募いただくと、当社が開発した「理想の急須」が必ずもらえるキャンペーンです。

理想の急須

スタイリッシュな見た目だけでなく、毎日お使いいただくことを考え、持ちやすさ・注ぎやすさはもちろん、脱着可能な茶コシで洗いやすさや衛生面を考慮。また洗浄後は裏返して置くと空気が通り乾燥しやすいデザイン性や食洗機に対応した機能性を持ち合わせています。



会社情報 / 株式の状況

■ 会社の概要 (平成30年4月30日現在)

会社名	株式会社 伊藤園
英文社名	ITOEN, LTD.
本社	東京都渋谷区本町3丁目47番10号
設立	昭和41年8月22日
資本金	19,912,300,000円
従業員数	5,475名
URL	http://www.itoen.co.jp
支店、営業所及び出張所	全国30地区198拠点
店舗	全国169店舗
工場	静岡相良工場 (静岡県牧之原市女神21) 神戸工場 (兵庫県神戸市西区見津が丘5-4-2) 浜岡工場 (静岡県御前崎市新野3406-4) 福島工場 (福島県福島市荒井北1-2-9) 沖縄名護工場 (沖縄県名護市伊差川112)
研究所	中央研究所 (静岡県牧之原市女神21)

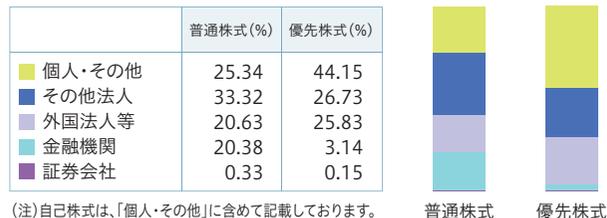
■ 役員 (平成30年7月26日現在)

代表取締役会長	本庄 八郎
代表取締役社長	本庄 大介
代表取締役副社長	本庄 周介
取締役副社長	橋本 俊治
取締役副社長	渡辺 實
専務取締役	社 三雄
常務取締役	中野 悦久
常務取締役	神谷 茂
取締役	ヨスuke ジェイ オシャンブライト ホンジョウ Yosuke Jay Oceanbright Honjo
社外取締役	田口 守一
社外取締役	臼井 祐一
常勤監査役	高橋 實
社外監査役	高澤 嘉昭
社外監査役	田中 豊
社外監査役	長澤 正浩

■ 株式の状況 (平成30年4月30日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	▶普通株式 89,212,380株 ▶優先株式 34,246,962株
株主数	▶普通株式 55,288名 ▶優先株式 65,845名

所有者別株式数比率



大株主

普通株式		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
グリーンコア株式会社	17,403	19.51
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505223	7,790	8.73
公益財団法人本庄国際奨学財団	5,200	5.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,109	3.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,564	2.87
本庄八郎	2,446	2.74
伊藤園従業員持株会	2,317	2.60
東洋製罐グループホールディングス株式会社	1,955	2.19
株式会社りそな銀行	1,933	2.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,275	1.43

優先株式		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
グリーンコア株式会社	5,835	17.04
ザバンク オブ ニューヨーク 134104	3,731	10.90
公益財団法人本庄国際奨学財団	1,560	4.56
本庄八郎	882	2.58
株式会社伊藤園 自己名義	837	2.45
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505025	808	2.36
ザバンク オブ ニューヨーク 134105	695	2.03
エムエルピーエフエス カストディー アカウント	445	1.30
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	426	1.25
ザバンク オブ ニューヨーク メロン エスエーエヌバイ 10	380	1.11

■ 優先株式について

優先株式とは、普通株式に比べて利益の配当等を優先的に受け取ることができる株式です。

概要

	優先株式	普通株式
証券コード	25935	2593
議決権	なし ^(注1)	あり
配当	優先配当 普通配当額×125% ^(注2) 未払い分は累積	普通配当 累積しない
残余財産分配権	普通株式と同等 ^(注3)	—
普通株式への転換権	株主の意向による転換権はなし ^(注4)	—
単元株	100株	
株主優待	あり	

(注1)議決権が発生する場合があります。

(注2)小数第一位を切り上げ、ただし15円を下限とします。また普通株式への配当が無配の場合でも、優先株式に対して1株当たり15円が優先配当として支払われます。

(注3)累積未払配当がある場合は、普通株式に先立って優先株式に不足分が支払われます。

(注4)一定の事象により当社が普通株式を対価として、1:1の比率で優先株式を取得することがあります。

【一定の事象】

1. 当社が消滅会社となる合併、完全子会社となる株式交換、株式移転(当社単独によるものを除きます)。
2. 当社普通株式に対する公開買付により公開買付者の株券等所有割合が50%超となった場合。
3. 当社優先株式が上場廃止となった場合。

■ 単元未満株式(1~99株)をご所有の株主様へ

当社では、普通株式・優先株式ともにご所有の株式の買取りの請求、または買増しの請求をしていただくことができる制度を導入しております。単元未満株式をご所有で、株式の売却、または買増しをご検討の株主様は、是非ご利用ください。

- ・ 具体的なお手続きに関するご照会は、お取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- ・ 特別口座を開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。(裏表紙参照)

■ 株式に関する「マイナンバー」制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係手続が必要となります。このため、株主様から、マイナンバーをお取引先の証券会社等へお届出ください。

■ マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

- ・証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引先の証券会社までお問い合わせください。
- ・証券会社とお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部 ☎0120-782-031

第53回定時株主総会決議ご通知

平成30年7月26日開催の当社第53回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

1. 第53期(平成29年5月1日から平成30年4月30日まで)事業報告及び計算書類の報告の件

本件は、上記事業報告及び計算書類の内容を報告いたしました。

2. 第53期(平成29年5月1日から平成30年4月30日まで)連結計算書類の報告ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金につきましては、普通株式1株につき20円、第1種優先株式1株につき25円と決定いたしました。

第2号議案 取締役11名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役には本庄八郎、本庄大介、本庄周介、橋本俊治、渡辺實、社三雄、中野悦久、神谷茂、Yosuke Jay Oceanbright Honjō、田口守一の各氏が再任され重任し、新たに、臼井祐一氏が選任され就任いたしました。

以上

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、1.証券会社の口座に記録されている場合と、2.特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

1.	証券会社の口座に記録された株式	お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
		● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

2.	特別口座に記録された株式	お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
		<ul style="list-style-type: none"> ● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 届出住所・氏名等のご変更 ● 配当金の受領方法・振込先のご変更 	特別口座の口座管理機関	

優待品のご紹介

毎年4月30日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上を保有している株主の方に対し、年1回、自社製品詰合せを贈呈いたします。普通株式または優先株式のそれぞれの保有株式数に応じ、以下のとおり贈呈いたします。(画像は昨年7月下旬にお送りした優待品です。)

100株以上、1,000株未満	1,000株以上
 <p>1,500円相当</p>	 <p>3,000円相当</p>

※なお、株主様には、通信販売パンフレットをお送りいたします。保有株式数に応じ、掲載商品を優待割引価格にてお求めいただけます。

(注) 普通株式と優先株式の2種類の株式を保有している場合には、その合計株式数ではありません。



株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当金 4月30日 中間配当金 10月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031
公告掲載方法	電子公告により行います。 (URL: https://www.itoen.co.jp) なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
お問い合わせ先	株式会社伊藤園 財務経理部 財務・IR課 電話 03-5371-7197



表紙・裏表紙には「ホーリー茶」の茶殻をリサイクルした茶配合紙を使用しています。本文(2~5ページ)には「森の町内会一間伐に寄与する紙」を使用しています。